

21世紀COEプログラム「世界を先導する総合的地域研究拠点の形成」の活動の一環としてタンザニア・フィールド・ステーションが開催したワークショップや研究会の情報です。

ワークショップ

東アフリカ・国際ワークショップ、2005年12月12-13日

「地域研究と地域開発の紐帯：東アフリカの地域間比較を通して」(English)

現地セミナー

第6回 2006年6月17日

黒崎龍悟「受け継がれる外来技術 ムビンガ県マテンゴ高地における植林技術の実際」

第5回 2005年8月20日

池野旬「北部タンザニア、Mwanga県の「住民参加型」水道施設拡充計画」

第4回 2005年3月19日

近藤史「化学肥料を買う・木を植えて林を焼くー南部高地キファニャ村における在来農業の変化」

第3回 2004年7月23日

小川さやか「ローカルとグローバルのはざまでータンザニア都市零細商人の商慣行の歴史的変遷」

第2回 2004年2月20日

長谷川竜生「タンザニア・ドドマ州農村における階層構造の動向 - 人々の牧畜への関わりかたの多様化をめぐって」

第1回 2003年11月5日

瀬古紗矢香「WAMERUの疾病観を考える～ハーバリスト Mzee Latiaelの仕事を追って～」川西陽一